

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2012年4月10日設定）	
運用方針	ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に投資を行うことにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、ブラデスコ・アセットマネジメント・エスエー・ディーティーブイエムに、運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

Navio ブラジル債券ファンド



第42期（決算日：2015年10月19日）
 第43期（決算日：2015年11月18日）
 第44期（決算日：2015年12月18日）
 第45期（決算日：2016年1月18日）
 第46期（決算日：2016年2月18日）
 第47期（決算日：2016年3月18日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「Navio ブラジル債券ファンド」は、去る3月18日に第47期の決算を行いましたので、法令に基づいて第42期～第47期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル **TEL. 0120-151034**
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

Navio ブラジル債券ファンドのご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇自社による当ファンドの設定・解約状況	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	9
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	11
◇分配金のお知らせ	12
◇お知らせ	12

マザーファンドのご報告

◇ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	14
----------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	I R F - M 指数 (円換算ベース)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期(2013年10月18日)	8,360	30	4.7	291,761.94	5.1	97.4	—	42
19期(2013年11月18日)	7,903	30	△ 5.1	276,886.11	△ 5.1	97.7	—	36
20期(2013年12月18日)	8,097	30	2.8	285,292.66	3.0	97.1	—	39
21期(2014年1月20日)	8,116	30	0.6	287,296.58	0.7	98.2	—	41
22期(2014年2月18日)	7,796	30	△ 3.6	277,924.49	△ 3.3	98.5	—	37
23期(2014年3月18日)	7,947	30	2.3	284,285.66	2.3	97.4	—	37
24期(2014年4月18日)	8,472	30	7.0	305,227.42	7.4	98.2	—	39
25期(2014年5月19日)	8,519	30	0.9	308,958.82	1.2	98.0	—	40
26期(2014年6月18日)	8,480	30	△ 0.1	309,323.37	0.1	96.2	—	33
27期(2014年7月18日)	8,477	30	0.3	310,976.24	0.5	97.4	—	32
28期(2014年8月18日)	8,586	30	1.6	316,747.57	1.9	78.0	—	31
29期(2014年9月18日)	8,734	30	2.1	324,805.62	2.5	98.5	—	31
30期(2014年10月20日)	8,364	30	△ 3.9	312,731.71	△ 3.7	98.2	—	30
31期(2014年11月18日)	8,403	30	0.8	314,936.44	0.7	98.1	—	38
32期(2014年12月18日)	8,256	30	△ 1.4	311,124.08	△ 1.2	96.2	—	38
33期(2015年1月19日)	8,571	30	4.2	325,401.48	4.6	97.6	—	43
34期(2015年2月18日)	7,989	30	△ 6.4	305,027.27	△ 6.3	97.7	—	35
35期(2015年3月18日)	7,136	30	△ 10.3	271,870.48	△ 10.9	97.6	—	42
36期(2015年4月20日)	7,525	30	5.9	288,988.01	6.3	96.5	—	52
37期(2015年5月18日)	7,705	30	2.8	297,675.09	3.0	97.0	—	61
38期(2015年6月18日)	7,782	30	1.4	302,514.00	1.6	97.1	—	72
39期(2015年7月21日)	7,619	30	△ 1.7	296,909.93	△ 1.9	97.9	—	85
40期(2015年8月18日)	6,885	30	△ 9.2	271,199.30	△ 8.7	98.1	—	90
41期(2015年9月18日)	5,740	30	△ 16.2	229,962.29	△ 15.2	96.8	—	75
42期(2015年10月19日)	5,664	30	△ 0.8	228,936.20	△ 0.4	98.3	—	76
43期(2015年11月18日)	6,073	30	7.8	247,149.44	8.0	97.7	—	85
44期(2015年12月18日)	5,895	30	△ 2.4	242,392.63	△ 1.9	96.6	—	79
45期(2016年1月18日)	5,405	30	△ 7.8	223,832.88	△ 7.7	98.1	—	73
46期(2016年2月18日)	5,462	30	1.6	227,531.84	1.7	97.6	—	75
47期(2016年3月18日)	6,085	30	12.0	252,569.65	11.0	97.8	—	84

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) I R F - M 指数とは、ANBIMA (ブラジル金融資本市場協会) が発表するブラジルリアル建ての国債指数で、固定利付債と割引債により構成されています。I R F - M 指数 (円換算ベース) とは、I R F - M 指数をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) I R F - M 指 数		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率		
第42期	(期 首) 2015年9月18日	円 5,740	% —	229,962.29	% —	% 96.8	% —
	9月末	5,457	△ 4.9	219,673.47	△ 4.5	97.4	—
	(期 末) 2015年10月19日	5,694	△ 0.8	228,936.20	△ 0.4	98.3	—
第43期	(期 首) 2015年10月19日	5,664	—	228,936.20	—	98.3	—
	10月末	5,857	3.4	237,354.70	3.7	96.4	—
	(期 末) 2015年11月18日	6,103	7.8	247,149.44	8.0	97.7	—
第44期	(期 首) 2015年11月18日	6,073	—	247,149.44	—	97.7	—
	11月末	5,977	△ 1.6	243,811.52	△ 1.4	97.9	—
	(期 末) 2015年12月18日	5,925	△ 2.4	242,392.63	△ 1.9	96.6	—
第45期	(期 首) 2015年12月18日	5,895	—	242,392.63	—	96.6	—
	12月末	5,803	△ 1.6	239,274.10	△ 1.3	96.3	—
	(期 末) 2016年1月18日	5,435	△ 7.8	223,832.88	△ 7.7	98.1	—
第46期	(期 首) 2016年1月18日	5,405	—	223,832.88	—	98.1	—
	1月末	5,637	4.3	233,581.65	4.4	96.2	—
	(期 末) 2016年2月18日	5,492	1.6	227,531.84	1.7	97.6	—
第47期	(期 首) 2016年2月18日	5,462	—	227,531.84	—	97.6	—
	2月末	5,455	△ 0.1	227,134.44	△ 0.2	96.4	—
	(期 末) 2016年3月18日	6,115	12.0	252,569.65	11.0	97.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債権組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

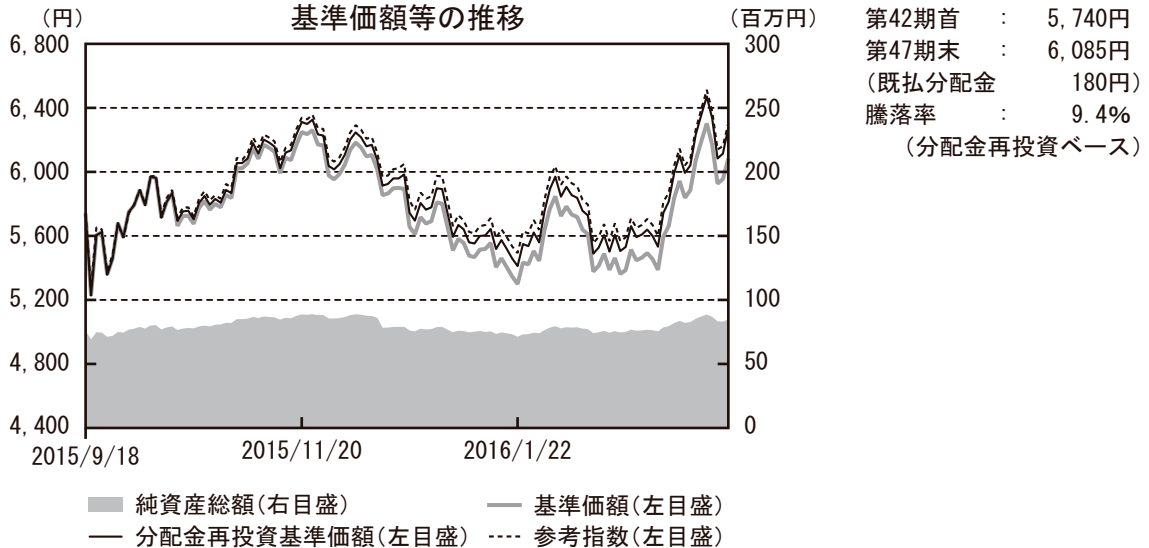
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第42期～第47期：2015/9/19～2016/3/18)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ9.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。
---------	--



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の変動要因

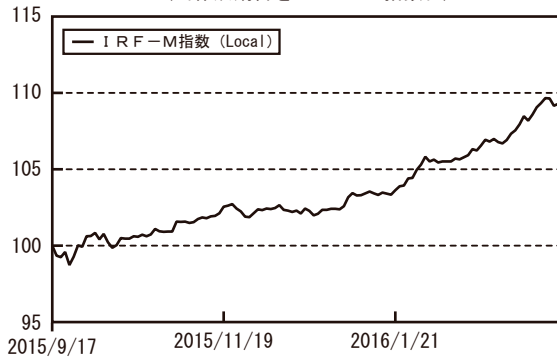
上昇要因	ブラジル金利の低下などが基準価額の上昇要因となりました。
------	------------------------------

投資環境について

(第42期～第47期：2015/9/19～2016/3/18)

債券市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



(注) 現地日付ベースで記載しております。

◎債券市況

- ・当作成期首から2015年12月下旬にかけては、ブラジルの政局混乱に対する思惑や格付会社大手による同国の信用格付の相次ぐ格下げなどが影響し、ブラジル金利は上下する展開となりました。
- ・12月下旬から当作成期末にかけては、2016年1月のブラジル金融政策決定会合でブラジル中央銀行が利上げを見込んでいた市場予想に反して政策金利の据え置きを決定したこと、国内での支持率が低いルセフ大統領が弾劾されるとの観測が高まったことなどが材料視され、ブラジル金利は低下しました。
- ・当作成期を通じて見ると、金利が低下し、I R F - M 指数 (Local) は上昇しました。

為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・当作成期首から2015年11月下旬にかけては、ルセフ大統領が内閣改造を実施したことなどが好感され、ブラジルリアルは対円で上昇しました。
- ・11月下旬から2016年2月下旬にかけては、ブラジルのレビ財務相の辞任が嫌気されたこと、中国の景気減速懸念の高まりや原油価格の下落を受けてリスク回避の動きが強まったことなどが影響し、ブラジルリアルは対円で下落しました。
- ・2月下旬から当作成期末にかけては、ルセフ大統領が弾劾されるとの観測が高まったことなどが材料視され、ブラジルリアルは対円で上昇しました。
- ・その結果、当作成期を通じて見ると、ブラジルリアルは対円でほぼ横ばいとなりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<N a v i o ブラジル債券ファンド>

- ・当ファンドは、主要投資対象であるブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券（以下、マザーファンド）への投資を通じて、ブラジルリアル建てのブラジル国債を高位に組み入れた運用を行いました。

<ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ10.4%の上昇となりました。

◎組入比率

- ・現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

◎債券種別構成

- ・引き続き、割引国債や固定利付国債の中で流動性が高い銘柄を中心とし、戦略的に一部物価連動国債を組み入れて運用しました。

◎金利戦略

- ・ブラジルの政局混乱などに対する懸念が高まった一方、ブラジルの景気減速などを背景にインフレ圧力が弱まるとの見方などから、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）を参考指数対比長めで維持しました。
- ・ブラジル金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。また、金利が低下する中、デュレーションを長めで維持したことは基準価額にプラスに寄与しました。

(ご参考)

利回り・デュレーション

作成期首（2015年9月18日）

最終利回り	14.5%
デュレーション	2.3年



作成期末（2016年3月18日）

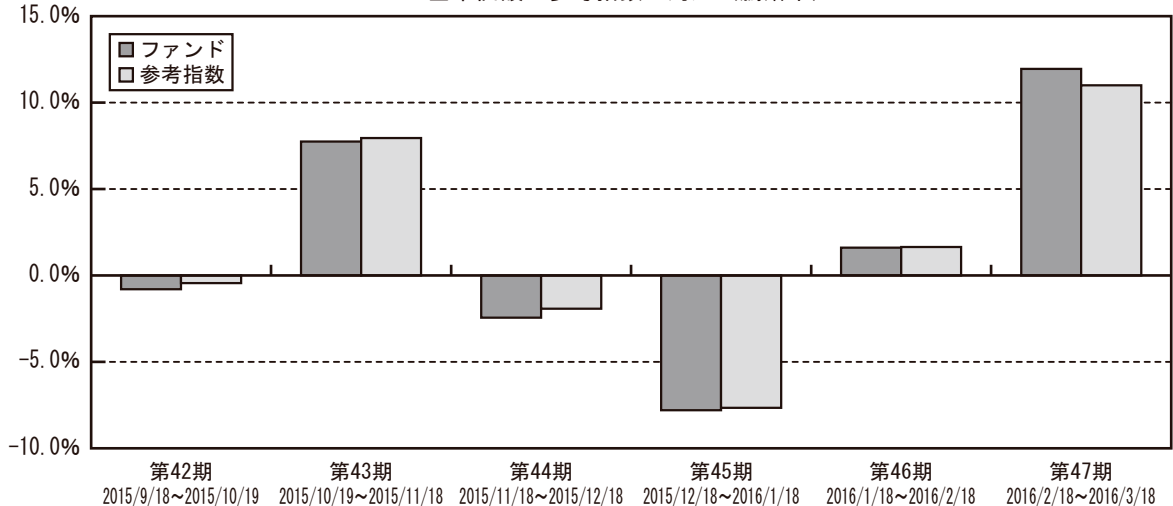
最終利回り	13.4%
デュレーション	2.2年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第42期～第47期：2015/9/19～2016/3/18)

基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド(ベビーファンド)の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はIRF-M指数(円換算ベース)です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益(留保益)につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
	2015年9月19日～ 2015年10月19日	2015年10月20日～ 2015年11月18日	2015年11月19日～ 2015年12月18日	2015年12月19日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月18日	2016年2月19日～ 2016年3月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.527%	30 0.492%	30 0.506%	30 0.552%	30 0.546%	30 0.491%
当期の収益	8	15	5	30	18	12
当期の収益以外	21	14	24	—	11	17
翌期繰越分配対象額	2,118	2,104	2,080	2,286	2,274	2,257

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<N a v i o ブラジル債券ファンド>

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針に基づき、為替ヘッジは行わずに、主要投資対象であるブラデスコ ブラジル債券マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、利子収益の確保および債券売買益の獲得をめざす方針です。

<ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・ブラジルでは、景気低迷が続いていることから、内需の減少などを通じてインフレ圧力も次第に緩和するとの予想を維持します。こうした中、ブラジル中央銀行は金融政策を緩和方向へ変更する可能性があると考えていることなどから、中長期ゾーンの金利には投資妙味があると考えます。
- ・為替市場では、ブラジルの景気低迷や政局混乱などが続いていることから、レアルの見通しについては慎重な見方を維持します。しかしながら、足下で原油価格が反発してきたことに加え、ルセフ大統領の弾劾観測を背景に政権交代や構造改革の期待が高まってきたことなどから、レアルは対米ドルで上昇圧力がかかる可能性もあると考えます。

◎今後の運用方針

- ・金利戦略では、参考指数対比で長めとしているデュレーション水準を維持する方針です。運用効率を勘案し、割引国債や固定利付国債の中で、流動性が高い銘柄の組入比率を高めとする方針を継続します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年9月19日～2016年3月18日)

項 目	第42期～第47期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(22)	(0.392)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.392)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.084	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.081)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	51	0.890	
作成期中の平均基準価額は、5,697円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2015年9月19日～2016年3月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第42期～第47期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	千口 8,121	千円 11,280	千口 7,361	千円 10,460

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月19日～2016年3月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2016年3月18日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第41期末		第47期末	
	口	数	口	数
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	千口	55,128	千口	55,889
				評価額 千円 84,392

○投資信託財産の構成

(2016年3月18日現在)

項 目	第47期末	
	評 価 額	比 率
ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド	千円 84,392	% 97.8
コール・ローン等、その他	1,922	2.2
投資信託財産総額	86,314	100.0

(注) ブラデスコ ブラジル債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(11,630,358千円)の投資信託財産総額(11,835,381千円)に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ブラジルリアル=30.62円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第42期末	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末
	2015年10月19日現在	2015年11月18日現在	2015年12月18日現在	2016年1月18日現在	2016年2月18日現在	2016年3月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	77,141,142	86,461,828	79,551,885	75,030,208	76,141,574	86,314,801
コール・ローン等	776,976	686,306	871,978	1,537,064	902,105	1,922,019
ブラデスコブラジル債券マザーファンド(評価額)	76,364,165	85,295,521	78,679,906	73,083,142	75,239,469	84,392,782
未収入金	—	480,000	—	410,000	—	—
未収利息	1	1	1	2	—	—
(B) 負債	541,822	743,561	527,186	1,570,837	519,229	1,526,986
未払収益分配金	405,702	423,407	402,171	407,705	415,319	418,029
未払解約金	30,943	209,999	9,999	1,057,561	—	1,005,692
未払信託報酬	104,894	109,860	114,709	105,284	103,628	102,987
その他未払費用	283	295	307	287	282	278
(C) 純資産総額(A－B)	76,599,320	85,718,267	79,024,699	73,459,371	75,622,345	84,787,815
元本	135,234,231	141,135,869	134,057,102	135,901,831	138,439,691	139,343,238
次期繰越損益金	△ 58,634,911	△ 55,417,602	△ 55,032,403	△ 62,442,460	△ 62,817,346	△ 54,555,423
(D) 受益権総口数	135,234,231口	141,135,869口	134,057,102口	135,901,831口	138,439,691口	139,343,238口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,664円	6,073円	5,895円	5,405円	5,462円	6,085円

○損益の状況

項 目	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
	2015年9月19日～ 2015年10月19日	2015年10月20日～ 2015年11月18日	2015年11月19日～ 2015年12月18日	2015年12月19日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月18日	2016年2月19日～ 2016年3月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	41	17	53	26	17	—
受取利息	41	17	53	26	17	—
(B) 有価証券売買損益	△ 436,635	6,216,747	△ 1,881,352	△ 6,029,392	1,239,942	9,144,211
売買益	69,960	6,251,356	63,725	75,962	1,258,330	9,243,313
売買損	△ 506,595	△ 34,609	△ 1,945,077	△ 6,105,354	△ 18,388	△ 99,102
(C) 信託報酬等	△ 105,177	△ 110,155	△ 115,016	△ 105,571	△ 103,910	△ 103,265
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 541,771	6,106,609	△ 1,996,315	△ 6,134,937	1,136,049	9,040,946
(E) 前期繰越損益金	△24,205,651	△24,957,473	△17,950,214	△19,785,497	△25,865,745	△24,791,654
(F) 追加信託差損益金	△33,481,787	△36,143,331	△34,883,703	△36,114,321	△37,672,331	△38,386,686
(配当等相当額)	(25,811,848)	(27,087,527)	(25,808,303)	(26,231,972)	(26,913,709)	(27,186,393)
(売買損益相当額)	(△59,293,635)	(△63,230,858)	(△60,692,006)	(△62,346,293)	(△64,586,040)	(△65,573,079)
(G) 計 (D+E+F)	△58,229,209	△54,994,195	△54,630,232	△62,034,755	△62,402,027	△54,137,394
(H) 収益分配金	△ 405,702	△ 423,407	△ 402,171	△ 407,705	△ 415,319	△ 418,029
次期繰越損益金 (G+H)	△58,634,911	△55,417,602	△55,032,403	△62,442,460	△62,817,346	△54,555,423
追加信託差損益金	△33,481,787	△36,143,331	△34,883,703	△36,114,321	△37,672,331	△38,386,686
(配当等相当額)	(25,815,086)	(27,091,514)	(25,810,532)	(26,248,806)	(26,916,547)	(27,187,632)
(売買損益相当額)	(△59,296,873)	(△63,234,845)	(△60,694,235)	(△62,363,127)	(△64,588,878)	(△65,574,318)
分配準備積立金	2,837,138	2,614,151	2,084,800	4,823,970	4,576,513	4,268,180
繰越損益金	△27,990,262	△21,888,422	△22,233,500	△31,152,109	△29,721,528	△20,436,917

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 132,055,065円
 作成期中追加設定元本額 29,487,533円
 作成期中一部解約元本額 22,199,360円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6085円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は54,555,423円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2015年9月19日～ 2015年10月19日	2015年10月20日～ 2015年11月18日	2015年11月19日～ 2015年12月18日	2015年12月19日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月18日	2016年2月19日～ 2016年3月18日
費用控除後の配当等収益額	111,441円	222,488円	79,526円	3,184,455円	252,585円	174,009円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	25,815,086円	27,091,514円	25,810,532円	26,248,806円	26,916,547円	27,187,632円
分配準備積立金額	3,131,399円	2,815,070円	2,407,445円	2,047,220円	4,739,247円	4,512,200円
当ファンドの分配対象収益額	29,057,926円	30,129,072円	28,297,503円	31,480,481円	31,908,379円	31,873,841円
1万円当たり収益分配対象額	2,148円	2,134円	2,110円	2,316円	2,304円	2,287円
1万円当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	405,702円	423,407円	402,171円	407,705円	415,319円	418,029円

- ④「ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
1 万口当たり分配金 (税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：N I S A（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2016年3月18日現在)

<ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド>

下記は、ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド全体(7,837,978千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第47期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 413,860	千ブラジルレアル 379,789	千円 11,629,150	% 98.3	% 98.3	% 15.0	% 41.6	% 41.6
合 計	413,860	379,789	11,629,150	98.3	98.3	15.0	41.6	41.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第47期末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ブラジル		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円		
国債証券	10 (IN) BRAZIL NTN 250101	10.0	60,935	50,645	1,550,775	2025/1/1	
	10 (IN) BRAZIL NTN-F170101	10.0	114,175	113,572	3,477,582	2017/1/1	
	10 (IN) BRAZIL NTN-F210101	10.0	133,300	119,125	3,647,611	2021/1/1	
	10 (IN) BRAZIL NTN-F230101	10.0	8,600	7,390	226,295	2023/1/1	
	6 (IN) BR NTN-B I/L 160815	6.0	5,180	14,736	451,227	2016/8/15	
	BRAZIL-LTN 160701	—	33,420	32,195	985,817	2016/7/1	
	BRAZIL-LTN 180101	—	600	479	14,682	2018/1/1	
	BRAZIL-LTN 180701	—	26,050	19,500	597,096	2018/7/1	
	BRAZIL-LTN 190101	—	31,600	22,144	678,061	2019/1/1	
合 計					11,629,150		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド

《第14期》決算日2015年10月8日

[計算期間：2015年4月9日～2015年10月8日]

「ブラデスコ ブラジル債券マザーファンド」は、10月8日に第14期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に投資を行うことにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。なお、投資環境等を勘案して、一部、ブラジルレアル建ての国際機関債、政府機関債等に投資する場合があります。金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。債券等の運用にあたっては、ブラデスコ・アセットマネジメントに、運用指図に関する権限を委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ブラジルレアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) I R F - M 指数		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(円換算ベース)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
10期(2013年10月8日)	17,162	△10.5	280,395.86	△10.4	98.6	—	35,501
11期(2014年4月8日)	18,821	9.7	307,926.00	9.8	97.7	—	29,410
12期(2014年10月8日)	19,415	3.2	320,429.26	4.1	98.1	—	21,028
13期(2015年4月8日)	17,129	△11.8	282,639.31	△11.8	97.6	—	16,212
14期(2015年10月8日)	13,815	△19.3	232,338.65	△17.8	98.4	—	12,554

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) I R F - M指数とは、ANBIMA (ブラジル金融資本市場協会) が発表するブラジルレアル建ての国債指数で、固定利付債と割引債により構成されています。

I R F - M指数 (円換算ベース) とは、I R F - M指数をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) I R F - M 指 数 (円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年4月8日	円 17,129	% —	282,639.31	% —	% 97.6	% —
4月末	17,990	5.0	297,492.29	5.3	96.3	—
5月末	17,806	4.0	293,864.84	4.0	96.8	—
6月末	17,873	4.3	295,522.20	4.6	97.5	—
7月末	16,946	△ 1.1	280,185.07	△ 0.9	97.1	—
8月末	15,462	△ 9.7	257,189.71	△ 9.0	96.9	—
9月末	13,009	△24.1	219,673.47	△22.3	97.8	—
(期 末) 2015年10月8日	13,815	△19.3	232,338.65	△17.8	98.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

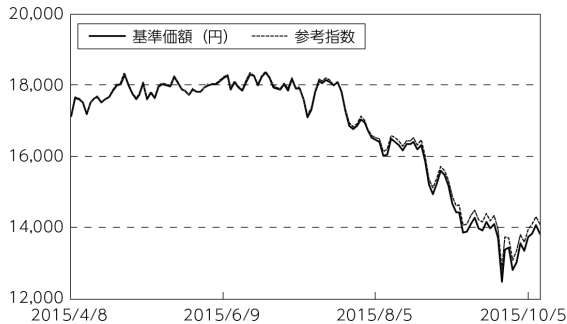
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ19.3%の下落となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市況

・期首から2015年7月下旬にかけて、ブラジルの財政政策に対する思惑などから、ブラジル金利はもみ合いの展開となりました。その後、政府が財政目標の引き下げを発表したこと、ブラジル政府と議会との間で財政政策を巡る協議が難航し、政局混乱から財政健全化が進展しないとの懸念が高まったこと、格付会社大手が同国の信用格付を引き下げたことなどが影響し、期末にかけてブラジル金利は上昇しました。期を通じて見ると、IRF-M指数(Local)は、金利が上昇したものの、高水準の利子収益等の効果から、上昇しました。

◎為替市況

・期首から2015年7月下旬にかけては、ブラジルレアルは対円でもみ合いの展開となりました。その後、ブラジルの財政政策に対する懸念が高まったこと、中国の景気減速懸念などを受けて世界的にリスク回避の動きが強まったことなど

が影響し、ブラジルレアル安が進行しました。その結果、期を通じて見ると、ブラジルレアルは対円で大幅に下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

・現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

◎債券種別構成

・引き続き、割引国債や固定利付国債の中で流動性が高い銘柄を中心とし、戦略的に一部物価連動国債を組み入れて運用しました。

◎金利戦略

・期首から2015年7月末にかけては、ブラジルの財政政策が進展するとの見通しの下、バリュエーション(投資価値基準)面で投資妙味が高いとの判断から長期ゾーンの債券の組入比率を引き上げ、デュレーション(平均回収期間や金利感応度)を長期化しました。その後、ブラジルの政局混乱や財政政策に対する懸念が高まったことなどをを受けて、現状の水準を概ね維持しました。

前記の運用の結果、ブラジル金利が上昇したことや、ブラジルレアルが対円で大幅に下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。また、相対的に金利の上昇幅が大きかった長期ゾーンの債券の組入比率を引き上げたこともマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・ブラジルでは、政府の財政支出抑制や国内景気の減速などによってインフレ圧力は今後弱まると見ており、ブラジル中央銀行が金融政策を緩和方向へ転換すると予想します。ただし、短期的には財政赤字拡大や格下げリスクに対する懸念の高まりによって金利が上昇する可能性に注

意が必要と考えます。

- ・為替市場では、米国の利上げ観測に加え、ブラジルの景気低迷や政局混乱などが続いていることからレアルの見通しについては慎重な見方をしています。しかしながら、レアルが対米ドルでここ数ヵ月で大きく下落したこと、ブラジル中央銀行がレアル買い米ドル売りの為替介入を実施していることなどから、現水準からレアルがさらに大きく下落する余地は少なくなっていると考えます。また、ブラジル政府の内閣改造などを機に政局混乱が緩和すれば、市場心理の改善によってレアルが対米ドルで上昇に転じる

こともあると見ています。

◎今後の運用方針

- ・金利戦略では、当面は参考指数（IRF-M指数）対比で長めとしているデュレーション水準を維持するものの、政局や政策動向などに注視しながら、デュレーションを調整する方針です。運用効率を勘案し、割引国債や固定利付国債の中で、流動性が高い銘柄の組入比率を高めとする方針を継続します。

○1万口当たりの費用明細

(2015年4月9日～2015年10月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 14	% 0.082	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(14)	(0.082)	外国での資産の保管等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	14	0.082	
期中の平均基準価額は、16,514円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月9日～2015年10月8日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ブラジルリアル	千ブラジルリアル
外 国	ブラジル	国債証券	112,692	110,638

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月9日～2015年10月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年10月8日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 459,275	千ブラジルレアル 400,043	千円 12,353,337	% 98.4	% —	% 41.9	% 12.2	% 44.3
合 計	459,275	400,043	12,353,337	98.4	—	41.9	12.2	44.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ブラジル		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
国債証券	10 (IN) BRAZIL NTN 250101	10.0	65,970	50,806	1,568,919	2025/1/1
	10 (IN) BRAZIL NTN-F170101	10.0	119,265	115,721	3,573,476	2017/1/1
	10 (IN) BRAZIL NTN-F210101	10.0	133,300	112,643	3,478,420	2021/1/1
	10 (IN) BRAZIL NTN-F230101	10.0	8,600	6,917	213,598	2023/1/1
	6 (IN) BR NTN-B I/L 160815	6.0	5,180	14,080	434,803	2016/8/15
	BRAZIL-LTN 160101	—	51,710	50,133	1,548,135	2016/1/1
	BRAZIL-LTN 180101	—	10,900	7,901	243,985	2018/1/1
	BRAZIL-LTN 180701	—	32,750	22,040	680,601	2018/7/1
	BRAZIL-LTN 190101	—	31,600	19,799	611,395	2019/1/1
合 計					12,353,337	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2015年10月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 12,353,337	% 97.1
コール・ローン等、その他	373,277	2.9
投資信託財産総額	12,726,614	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(12,355,319千円)の投資信託財産総額(12,726,614千円)に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ブラジルレアル=30.88 円		
-------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年10月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,726,614,878
コール・ローン等	373,276,717
公社債(評価額)	12,353,337,559
未収利息	602
(B) 負債	172,180,000
未払解約金	172,180,000
(C) 純資産総額(A-B)	12,554,434,878
元本	9,087,691,298
次期繰越損益金	3,466,743,580
(D) 受益権総口数	9,087,691,298口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,815円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,465,178,038円
 期中追加設定元本額 762,675,659円
 期中一部解約元本額 1,140,162,399円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.3815円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

ブラデスコ ブラジル債券ファンド(分配重視型)	7,100,764,836円
ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)	612,275,181円
ブラジル債券オープン(毎月決算型)	1,318,769,027円
N a v i o ブラジル債券ファンド	55,882,254円
合計	9,087,691,298円

【お知らせ】

2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)

○損益の状況 (2015年4月9日～2015年10月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	704,595,211
受取利息	704,595,211
(B) 有価証券売買損益	△3,838,642,202
売買益	34,894,578
売買損	△3,873,536,780
(C) 保管費用等	△ 12,965,946
(D) 当期損益金(A+B+C)	△3,147,012,937
(E) 前期繰越損益金	6,747,469,777
(F) 追加信託差損益金	562,564,341
(G) 解約差損益金	△ 696,277,601
(H) 計(D+E+F+G)	3,466,743,580
次期繰越損益金(H)	3,466,743,580

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。